

# 積算資料 石油系資材ウォッチ

2026  
5

## 原油価格急騰！ 石油系資材で市況急伸

中東情勢の悪化に伴い原油価格が上昇、その影響が一部の石油系資材を直撃している。そのため、原油価格の動向が市況を大きく左右する資材について臨時速報する。

資料単価のご利用に当たっては、「積算資料」最新号の価格情報を参考にされたい。



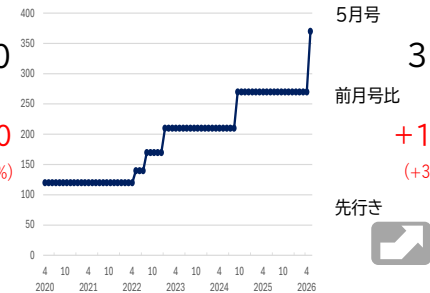
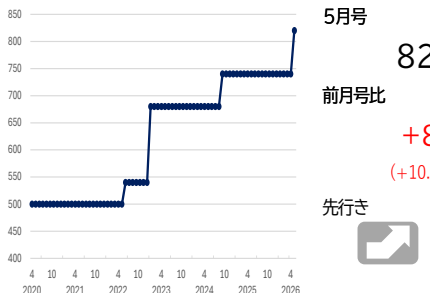
・再生アスファルト混合物の市況上昇は主に輸送コストの上昇に起因するものである。今後の動向に十分留意する必要がある

(東京地区)

積算資料ページ	品名	規格	原油動向の影響			価格見通し		コメント
				上昇圧力	需給リスク	来旬	来月	
20	異形棒鋼	SD295 D16	電力+輸送	中	小	強含み		製造コスト上昇分を価格に転嫁
80	セメント	普通ポルトランドセメント	燃料+輸送	中	小	横ばい		燃料費上昇で2027年度値上げ検討
100	生コンクリート	21-18-20N	セメント+輸送	中	中	横ばい		パトロール給油の状況を注視
184	コンクリート用砕石	20~5mm	電力+輸送	弱	小	横ばい		現時点横ばい
251	鉛・クロムフリーさび止めペイント	JIS K 5674 1種	ナフサ	強	大	強含み		メーカー側の出荷は工場などのライン向けに重点
256	塗料用シンナー		ナフサ	強	大	強含み		ナフサ価格転嫁開始。ホームセンターで欠品も
259	軽油	ローリー	原油	強	中	横ばい		元売価格上昇も、補助金支給により価格安定
259	A重油	一般 ローリー	原油	強	中	横ばい		元売価格上昇も、補助金支給により価格安定
319	再生アスファルト混合物	密粒度13	原油+燃料+輸送	強	小	強含み		プラントが随時改定、地域差あり
330	ストレートアスファルト	針入度60~80 ローリー	原油	強	中	強含み		元売価格改定が進行。大幅上伸の見通し
517	軽量盛土材	EPSブロック	ナフサ	中	中	強含み		一部メーカーで値上げ打ち出し
525	NATM工法用シート	EVA+透水性緩衝材	ナフサ	中	大	強含み		一部メーカーで値上げ打ち出し
539	舗装用目地材	加熱注入式(アスファルト系)	原油	中	小	横ばい		現時点横ばい
577	防水材		原油	強	中	強含み		一部の製品で出荷を一時的に見合わせる動き
629	断熱材	押出法ポリスチレンフォーム	ナフサ+輸送	中	小	横ばい		一部メーカーで値上げ打ち出し
814	硬質ポリ塩化ビニル管	一般管(VP)	ナフサ(PVC)	中	小	強含み		需要振るわず、供給面の影響なし

※軽油・A重油については毎月月上旬・中旬・下旬発刊「物価版」で価格情報を速報しています

### 251 鉛・クロムフリーさび止めペイント 256 塗料用シンナー 259 軽油

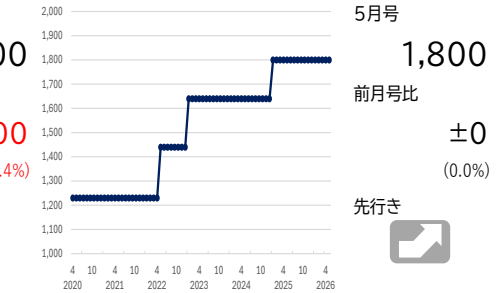
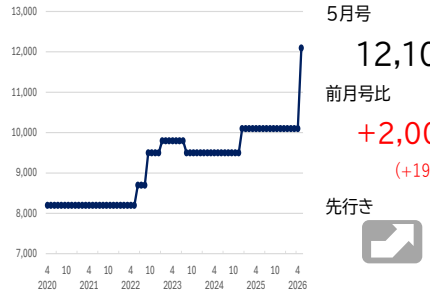


メーカー側は、出荷を工場などのライン向けに重点を置いている。先行き見通しは、強含み、との向きが大勢

原材料であるナフサの供給不透明感から、メーカー側が製品の出荷調整とともに価格を引き上げ

ホルムズ海峡の実質封鎖に伴う、原油供給不安から、大幅上昇。原油価格が高値圏で推移する中、先行き不透明感強まる

### 319 再生アスファルト混合物 330 ストレートアスファルト 814 硬質ポリ塩化ビニル管



運搬車両確保を背景としたコスト増が転嫁され大幅上伸。ストアス価格の上昇により、先行きも一段高の公算

停戦合意が発表されたものの、ホルムズ海峡の開放は不透明で先行き懸念くすぶる。原油価格動向に注目

値上げ相次ぐ中、市場は販売側が売り腰を強めるタイミングを注視。需要振るわず、現時点で供給面の影響見られず

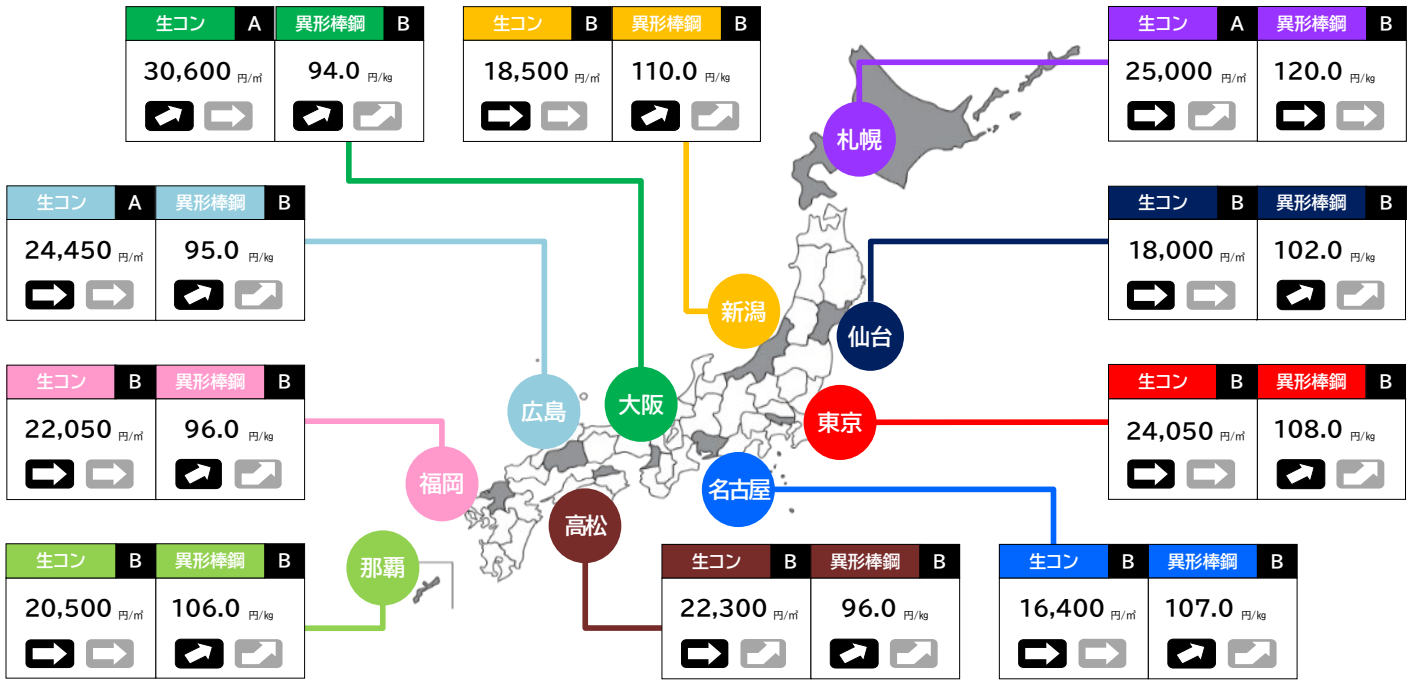
# 積算資料 速報レポート

2026  
5

最新の調査結果から、生コンクリートと異形棒鋼の「現況と見通し」と「価格推移」を速報します。

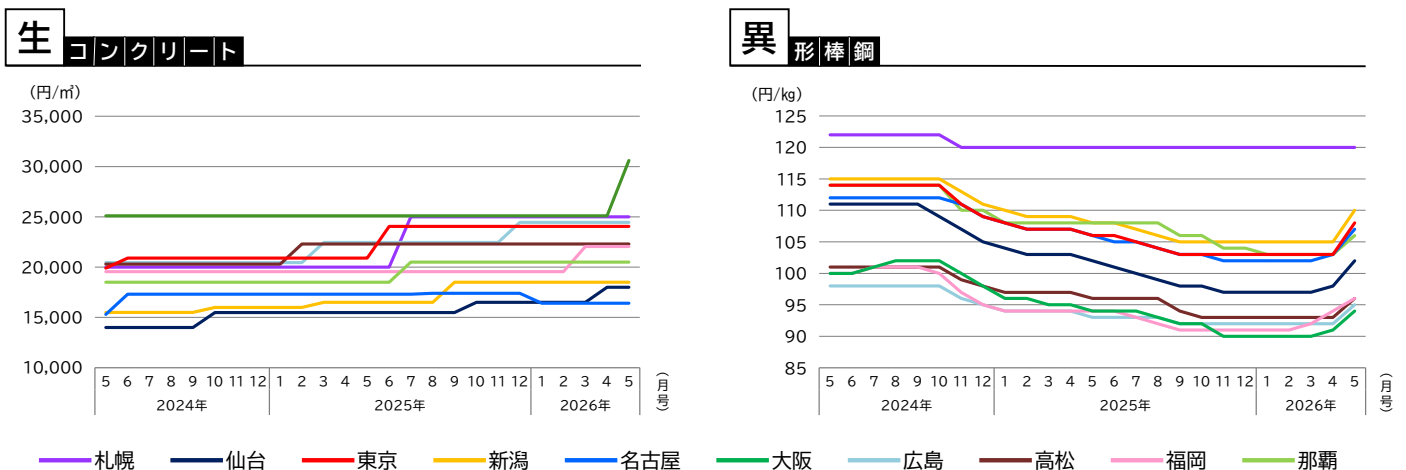
生コンクリート 21-18-20(25)	積算資料 p.84~141	異形棒鋼 SD295 D16	積算資料 p.18~24
-------------------------	------------------	-------------------	-----------------

## 現況と見通し



品目名	集中度	前月比			先行き			集中度		
		上伸	不変	下落	強含み	横ばい	弱含み	全調査データに占める最頻値(掲載価格)度数の割合をパーセンテージで表したものと	80% ≤ A	調査データの大半が最頻値に集中している
掲載価格	前月比 先行き	↗	↔	↘	↗	↔	↘	50% ≤ B	<80% 調査データの半数以上が最頻値に集中している	
								C	<50% 調査データの最頻値への集中度は半数未満である	

## 価格推移



掲載内容に関するお問い合わせ  
土木第一部 TEL 03-5777-8215

書籍購入に関するお問い合わせ  
業務部 TEL 03-5777-8222